

救急隊員向けシミュレーションプログラム



活動記録システムを用いた シミュレーショントレーニング

プロスト：PROST (PREhospital Orbital Simulation Training)

プロストは、救急隊が判断に迷いやすい症例、特に内科的疾患や複合的要因による疾患を用いたトレーニングにより、傷病者観察時の病態評価能力を高め、アセスメントに基づく病院選定、及び、早期搬送により救急活動時間の短縮と臨床推論能力の向上を目指すコースである。

東北大学
クリニカル・
スキルスラボ



レールダル
メディカル



仙台市
消防局

本コースは、産学連携事業にて3つの組織が共同して、救急隊の訓練のために開発したシミュレーション教育プログラムである。

プログラムの特徴

- プロストを使用する教育担当者は、豊富な指導歴を有する必要はありません。
- シミュレータには、訓練中の行動を時系列で記録する機能と評価機能が付いており、訓練終了後は記録と共に振り返りを行うことができます。
- 記録には、症例で重要と考えられる振り返りコメントも併せて表示されるため、教育担当者はコメントを参考に、現場活動時間の短縮を意識した議論を行うことができます。

シミュレーションの流れと学習内容

	項目	内容	能力
1	出動準備	通報を受け、隊長が中心となり、疾患を予測し現場活動のプランニング	予測
2	現場活動	効率的な情報収集と系統的なアプローチによる病態観察	状況把握
3	判断・処置・特定行為	初期評価からアセスメントし特定行為の判断や具体的な対応を検討	解釈/判断
4	収容依頼	病院選定を行いファーストコールを実施	報告
5	振り返り	ログやビデオを用いたディスカッション（プラスデルタ法）	デブリーフィング

必要物品

- レサシアンシミュレータPLUS
- SimPad PLUS
- 患者モニター



豊富な症例（30シナリオ）

- 糖尿病を患っているくも膜下出血
- 急性心筋梗塞
- 胸痛発作（救急車内でVFへ移行）
- 高カリウム血症
- 妊婦外傷
- 糖尿病性ケトアシドーシス
- 肺塞栓症血栓症
- 敗血症性ショック
- 低血糖による意識障害と右麻痺
- アナフィラキシーショックによる意識障害
- 腹部大動脈瘤切迫破裂
- 自然気胸
- 低酸素血症とCO2ナルコーシス
- 特発性VF蘇生後
- 心室性頻拍
- 脳挫傷による意識障害
- 脳出血による意識障害
- 気管支喘息発作
- 気道異物による呼吸停止
- 大動脈解離
- 前壁心筋梗塞
- 外傷性緊張性気胸によるショック
- 喘息劇症発作
- アナフィラキシーショックに対するエピペン対応
- 外傷性肝損傷
- くも膜下出血に伴う肺水腫
- 流産による不正性器出血
- 急性喉頭蓋炎
- 急性心不全
- カフェインによる急性中毒

提供トレーニングソリューション一覧

レールダル

1. プロスト オンラインコース(半日) : JPED-FD0011
- iPadセルラーモデル貸出（要申込）
2. プロスト 基本コース(一日) : JPED-FD0012
3. プロスト コミコミコース（一日） : JPED-FD0013
- シミュレータ貸出と基本コースセット

※ 価格につきましては、お問い合わせください。

東北大学クリニカル・スキルスラボ

プロスト導入後のお悩みや地域普及のためのサポート、セミナーも開催予定。お問い合わせください。

プロストについて詳しくはこちらをご覧ください



【お問い合わせ先】

東北大学クリニカル・スキルスラボ（SIMSTAR） : cs1@cs1.med.tohoku.ac.jp

レールダル メディカル ジャパン株式会社 : info.jp@laerdal.com